

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年8月6日（火）

2 確認箇所

大型機器点検建屋（図1）

3 確認項目

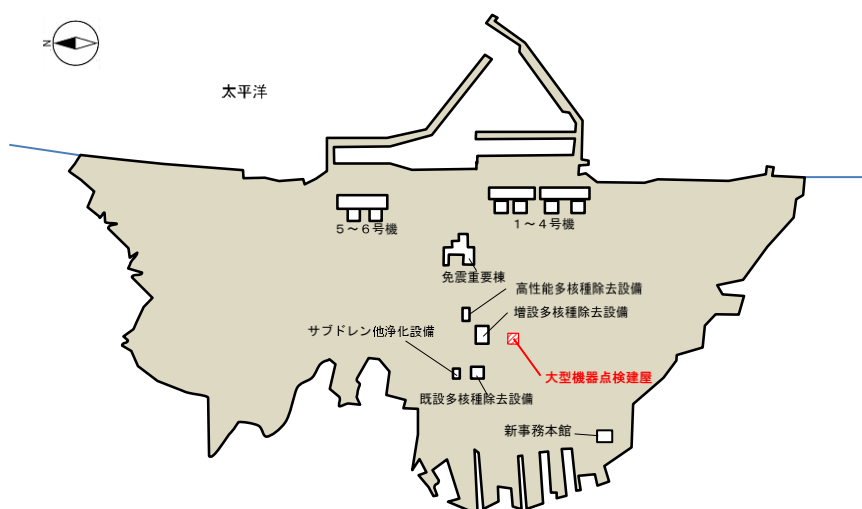
大型機器点検建屋コンプレッサーCケーブル焼損の状況

4 確認結果の概要

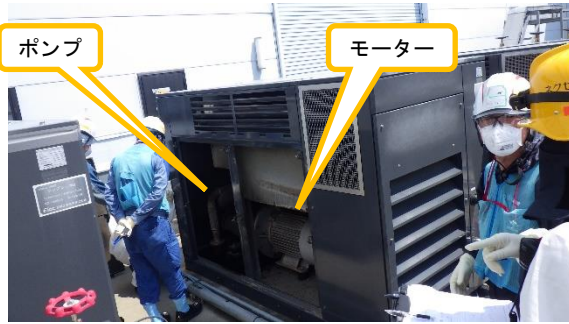
大型機器点検建屋コンプレッサーCのケーブル焼損について、東京電力から通報があったため、現場の状況を確認した。

《現地確認結果》

- ・現地では東京電力、協力企業及び自衛消防による状況確認が行われていた。発煙や臭気は認められなかった。（写真1）
- ・コンプレッサーCは、モーターの配線が焼損しており、被覆カバーが変色していた。（写真2）
- ・ポンプからは油が漏れていたが、オイルパン内に留まっており、外部への流出はなかった。また、ポンプの配線被覆カバーが熔融し、変形していた。（写真3）（写真4）
- ・現在、富岡消防署による状況確認（火災判定）中とのこと。
なお、同日富岡消防署から非火災との判定があった。



（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) コンプレッサーC 外観



(写真1②) コンプレッサーC 外観



(写真2①) モーター配線の焼損



(写真2②) 写真2①朱囲い部分拡大



(写真3①) ポンプからの油漏れ



(写真3②) ポンプからの油漏れ



(写真4①) ポンプ配線被覆カバーの変形



(写真4②) 写真4①朱囲い部分拡大

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。